

臨床談話会「認知症の早期発見、初期治療」

症状の鑑別が大事

淡路支部ニュース

2009.12.15
No. 254

兵庫県保険医協会
淡路支部
会 淡路洲本市物部三丁目44
松本医院内
☎ 0799-22-00411



県立淡路病院精神科の青山慎介先生が講演した(11月19日・洲本市、報道2面)

Let's...

今年の流行語大賞が「政権交代」になりましたね。政権交代が流行語というのは、ちょっと変ですが…。昨年の漢字大賞が「変」で、今年のいろいろの変事が起こっていることを思えば、来年また政変が起るんでしょうか？

世の中、本当に変な事象が多いですね。サウジアラビアに大雨洪水、釜山、ロシアで大火事。中国の一人っ子政策改変、北朝鮮のデノミ。今年の台風は規模もコースも例年とは違っていたし…。

鳩山内閣も滑り出しはよかったですね。…オープンでの仕分け！は画期的だったし、人事もマアマア。国会開会のころから内憂外患続出頻発。予算は前政権が作り残していったもの。積年のものが

あるのは違いのないところですが…。一応、国会も終了。まもなく新年だからそろそろ目鼻だけでもつけてほしいですね。特に外交―沖縄とアフガン、そしてデフレといわれる景気！百貨店はオープンの福袋！街はECOのついたもの。加えて新型インフルエンザ(は他人ごとではないですね)…。

ちようど符号したように、NHKドラマ「坂の上の雲」が始まりました(私は見ませんが)。日露戦争が終結の方法を考慮して開戦したというのは立派ですね。「明治人の気骨と勉強!学ぶべし」ですね。

ここへきてちよつと気になつてゐるのが、産経新聞六日朝刊一面の「子どもはいらない」と対北朝鮮貨物検査法案の記事。不勉強？

【松本記】

- 淡路支部は十一月十九日に洲本市内で、臨床談一
- 話会「一般診療における認知症の早期発見・初期治
- 療・精神症状への対応」を開催、九人が参加した。
- 講師は県立淡路病院精神神経科の青山慎介先生。 —

臨床談話会「認知症」

初期症状の捉え方工夫して

認知症の診断として、アメリカでのDSMという考え方がある。すなわち記憶障害に、

症状として、せん妄、抑うつ、興奮、徘徊、睡眠障害、妄想などがみられる。

判断力障害・計画や段取りをたてられない状態をいい、意識障害のないことである。そのため、

加齢に伴うもの忘れと認知症のもの忘れや、うつ状態、せん妄との違いなどの鑑別が

のため、社会生活・対人関係に支障をきたしていると定義した。さらに器質病変の存在・うつ病を否定することが求められる。

認知症の中核症状として、記憶障害、判断力低下、見当識障害、言語障害(失語)、失行、失認などがみられ、周辺

必要である。

認知症の初期症状のとらえ方として、薬の飲み方の確認、血圧や血糖値のコントロール、来院手段、最近のニュースなどを聞いて、記憶力の低下がないかを、また年月日や時間、住所や今いる場所を確認することで見当識障害の有無を確認する。「おかしなことを聞くようだけれども」という前置きで話すとよい。

家族が最初に気づく日常生活の変化としては、同じことを何回も言ったり聞いたりする、財布を盗まれたと言う、だらし

なくなつた、夜中に急に起き出して騒いだ、置き忘れやしまい忘れが目立つ、計算の間違ひが多くなつた、などがある。

県立淡路病院の「もの忘れ外来」での傾向から、「もの忘れ」を基準とする認知症としてスクリーニングで

きる多くがアルツハイマー型認知症(AD)であり、アリセプトの適応となるケースが多い。初診時に認知症として診断できる患者の多くが何らかの先に述べた周辺症状を呈している。特に睡眠障害と暴言の頻度が高いことをあげ、介護者や家族の負担になりやすいことである。

最近注目されるレビー小体型認知症の診断基準は、中核症状としての認知機能の動揺、幻視、パーキンソンニズムで、うち1項目で疑い、2項目以上で診断される。

最後に兵庫県下に五カ所ある認知症疾患医療センターの役割について、認知症とその家族が、地域で安心して生活ができるための専門医とかかりつけ医と地域包括支援センターなどとの連携が必要であるとしました。



講師の青山慎介先生

【洲本市 高田 裕】

奈良バスツアー 感想文2

前号に続き、十一月三日の淡路支部「秋の奈良バスツアー」の感想文を紹介する。

楽しい一日 院長に感謝

淡路市・栗田医院 職員 細川 千鶴

十一月三日、兵庫県保険医協会淡路支部バスツアーで紅葉の奈良を散策に行ってきた。普段の行いが良いのか、先日の雨がうそのように秋晴れでしたが、寒かったです。

奈良に着くまでの高速道路は、祝日にもかかわらずスムーズに進んでいきました。



朱雀門でガイドの説明を聞く参加者

団長を務めた栗田哲司先生



ならまち散策では、栗田医院五人「佐久良」にて、くずもち抹茶セットとわらびもちをおいしくいただきました。

その後、昼食場所である若草山「菊一文珠四郎包永本店」に行くのに、バスが渋滞して動かず、歩いて行きました。正倉院展見学の人と修学旅行生が多かったように感じました。二十分で着くとの説明でしたが、おながが空いているので、一時間ほどかかったように思います。「まだかまだか」と言いながら坂を登り階段を登り、やっと着いた

気がします。

昼食後、時間に迫られながらお土産を買いました。

時間がずれて日程表通りに行かず、先に「朱雀門」に行きました。ガイドさんの説明を詳しく聞いたあと、記念写真を撮りました。

次の薬師寺「玄奘三蔵院伽藍大唐西域壁」見学も時間なく、ただただ足早に歩いた感じがします。もう少し時間があれば、ゆっくりと説明を聞きながら見学できたと思います。少し残念でした。

毎日仕事に追われて、旅行と言ったら栗田医院の慰安旅行のみで、今回の旅行に行けたこと、とても先生に感謝しています。また機会があれば、奈良に行きたいと思えます。ありがとうございました。

協会の新しい共済制度をお知らせします!

● 団体定期生命保険 ●

<毎月10日締切> (翌々月1日発足)

グループ保険

新規・増額
受付中

昨年度配当は46% 過去15年連続配当!

- 団体保険だから断然安い保険料 (35歳男性5000万円保障で5050円)
- 毎年決算剰余金を配当 (直近5年間の平均配当率は28%)
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額できます
- 保険金額に関わりなく、面倒な医師による診査はありません

保険医協会の新しい共済制度
11月1日～受付開始

2010年1月1日発足

所得補償保険

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない先生方にお勧めします。

- ・ うつ病などの精神障害、認知症による就業不能も補償
- ・ 入院による就業不能は1日目から補償
- ・ 自宅療養(5日目から補償)、代診をおいてもお支払い
- ・ 再発の場合も含めて通算1000日まで補償
- ・ 地震などの天災によるケガも補償
- ・ 協会「休業保障制度」の給付に関係なくお支払い

医師賠償責任保険

他の医師賠償責任保険にご加入でない先生方にお勧めします。

- ・ 医療事故、医療施設の事故を補償

※医師会A会員、歯科医師会一般会員の方はご加入いただけません。

お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

インターネットで保険医協会へアクセス!!



★情報満載! 兵庫県保険医協会ホームページ

<http://www.hhk.jp/>

★会員専用のメーリングリストを開設しております。
登録いただける方は下記までお知らせください。

e-mail: hyogo-hok@doc-net.or.jp